



H23年度 企画展 「防災」 「大震災に備える」 ～東日本大震災にまなぶ～

平成23年3月11日に起こった東日本大震災は、東北地方から関東地方までの広範囲に甚大な被害を及ぼしました。写真や映像に記録された「津波」からは、人の力では防げない自然の力の恐ろしさを感じます。

「東日本大震災写真展」では、津波のようすや、被害の実状を写真パネルで紹介しました。また、なぜ日本に地震が多いのか？津波はどのように起こるのか？といった疑問に答える、地震災害のメカニズムを解説したコーナーや、新聞やニュースではあまり取り上げられなかった、関東地方の河川の受けた被害について、堤防が破損したようすや、補修工事のようすを展示したコーナーもありました。また、震災の後で役に立った防災グッズを、実際に手に取って触ってみることができるコーナーもありました。

前ぶれもなく突然やってくる、自然災害から身を守るためには、どうすればいいのか？何が必要なのか？今回の企画展は、来館された大勢の方にとって、災害に備える大切さについて、改めて考える機会となったことと思います。

○企画展「防災」開催期間中の入館者数は、4,769人でした。



「東日本大震災写真展」
立ち止まって、写真に見入る人が大勢いました。



「東日本大震災写真展」
子供たちも、熱心に見学しています。



「地震が及ぼす川への影響」
「地震の仕組みを知ろう」



「大震災に備えて」
防災グッズは実際に手に取ってみる事ができました。



「土砂災害実験」



「わたらせピンナップシアター」



新しくなりました！
「空から見た足利のまち」



新しくなりました！
「わたらせ川にかかる橋」

今回の展示も多くの子供たちの学習に役立ったようです。これからも「せせら」をご利用ください。

国土交通省 関東地方整備局 渡良瀬川河川事務所

〒326-0822 栃木県足利市田中町661-3

Copyright (C) 2007 Watarase River Office, All Rights Reserved.
